

MICHEL CAMDESSUS

Former Managing Director of the International Monetary Fund

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

Michel Camdessusは、Banque de Franceの名誉総裁で、元国際通貨基金(IMF)のマネージングディレクターです。

2010年1月Camdessus氏はサルコジ大統領から、フランスの財政均衡規則の改革に関する高レベル作業部会の議長に任命されました。2009年9月に、Camdessus氏はフランスの銀行のボーナス支払い慣行を監視する特別委員に任命されました。彼は2008 - 9年よりフランス金融公社の会長、フランス経済金融協会(SFEF)を務めました。

ミシェルは、1987年にIMF理事長および理事会議長に就任しました。IMFの最長サービングマネージングディレクターです。

マイケルは1974年から財務省の財務部長を務め、パリクラブの会長を務め、1982年から1984年までヨーロッパ経済共同体の通貨委員会の議長を務めました。フランス銀行の副総裁を任命し、その後同年11月に総督を任命した。彼はIMFの7番目の常務理事としての彼の任命までこのポストに勤めました。

Michel CamdessusはSemaines Sociales de Franceの名誉会長であり、Tony Blairによって設立されたアフリカ委員会のメンバーでした。彼は正義と平和のための教皇擁護委員会のメンバーでした。

彼は国連事務総長の水と衛生に関する諮問委員会のメンバーであり、水インフラの資金調達に関する世界パネルの会長でもあった。彼は、アフリカ大陸への約束を果たすことに世界の指導者の注意を集中させるために2007年に開始されたアフリカの独立機関であるコフィ・アナン氏が議長を務めるアフリカ進歩パネル(APP)のメンバーです。パネルは2008年6月にロンドンで「アフリカの開発：約束と展望」と題した主要な報告書を発表した。